

「集中力向上ガム」 / 難易度 : 2

問題タイプ:コーディング問題 目標タイム:20分 プログラミング基礎/ 算術演算

問題文

集中力が上がる不思議なガムがあります。

あなたは集中力を上げるために、一日で D 粒のガムをプログラミングを行う前に噛むことにしました。

あなたの家には現在合計で N 粒のガムがあり、ガムが足りない場合には D 粒以上になるまで新たに N 粒を補充します。

あなたが P 日間毎日プログラミングを行う場合、 P 日目の終わりに余ったガムの数は何個でしょうか。

これを求め、出力してください。

入力される値

N P
D

- 一行目に、ガムの合計 N と、あなたがプログラミングを行う日数 P が与えられる。
- 二行目に、一日であなたが食べるガムの数 D が与えられる。

期待される出力値

P 日目の終わりに余ったガムの数を1行で出力してください。

制約

- N, P, D : 整数
- $1 \leq N, P, D \leq 10^5$

サンプルケース1

入力値

5 8
1

期待される出力値

2

説明

サンプルケース1

入力値 行数: 3

5 8
1

出力値 行数: 2

2

サンプルケース2

入力値 行数: 3

20 10
2

出力値 行数: 2

0

サンプルケース3

入力値 行数: 3

12 125
13

出力値 行数: 2

7

テストする

あなたは 8 日間毎日プログラミングを行います。
毎日 1 粒のガムを噛む予定ですが、ガムの数が 5 粒しかないため 5 日経過した時点で新たに 5 粒のガムを補充しました。
8 日目の終わりに残りのガムは 2 粒となるので、2 と出力します。

サンプルケース2

入力値

20 10
2

期待される出力値

0

説明

あなたは 10日間毎日プログラミングを行います。
あなたは 1 日に 2 粒のガムを噛むので10日経過時点でガムが全てなくなり、補充もする必要がないため0と出力します。

サンプルケース3

入力値

12 125
13

期待される出力値

7

配置変更

C++



1

コードを提出する

2017 444 Inc. all rights reserved